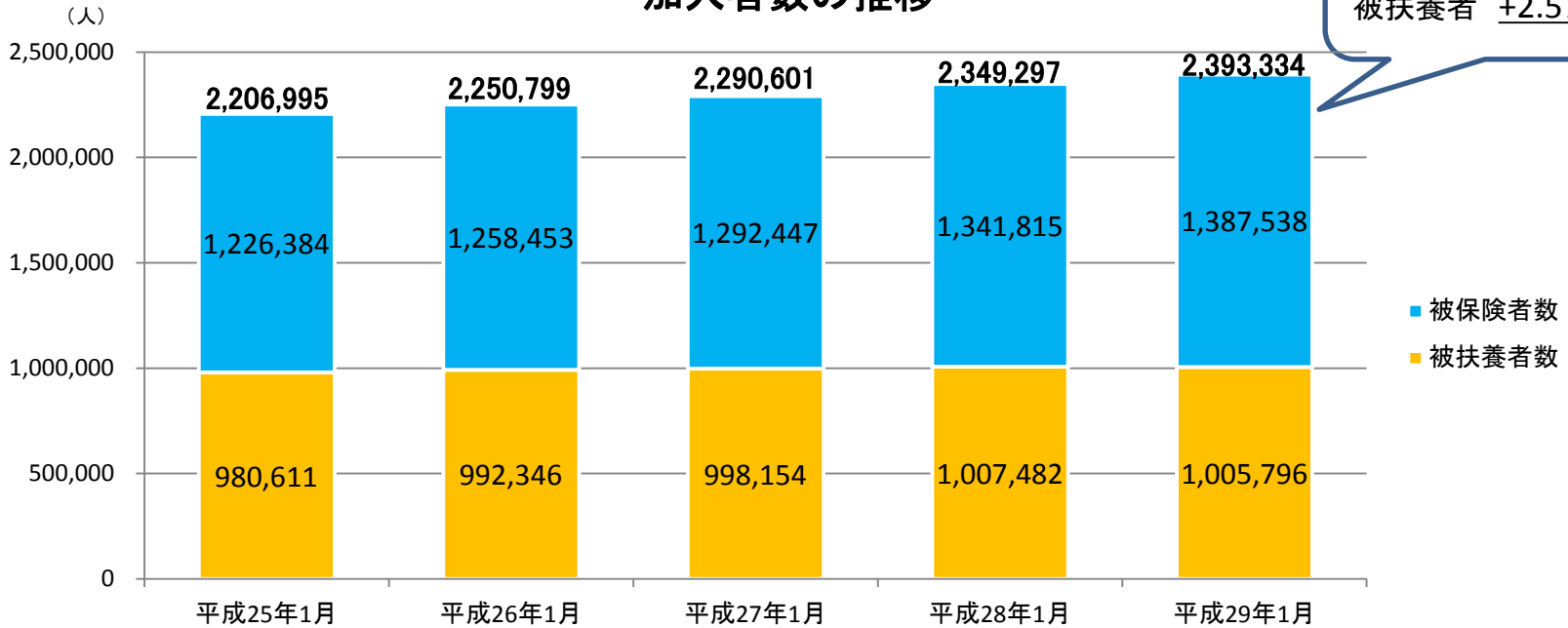


# 平成28年度 事業実施結果の報告

# 加入者の推移(愛知支部)

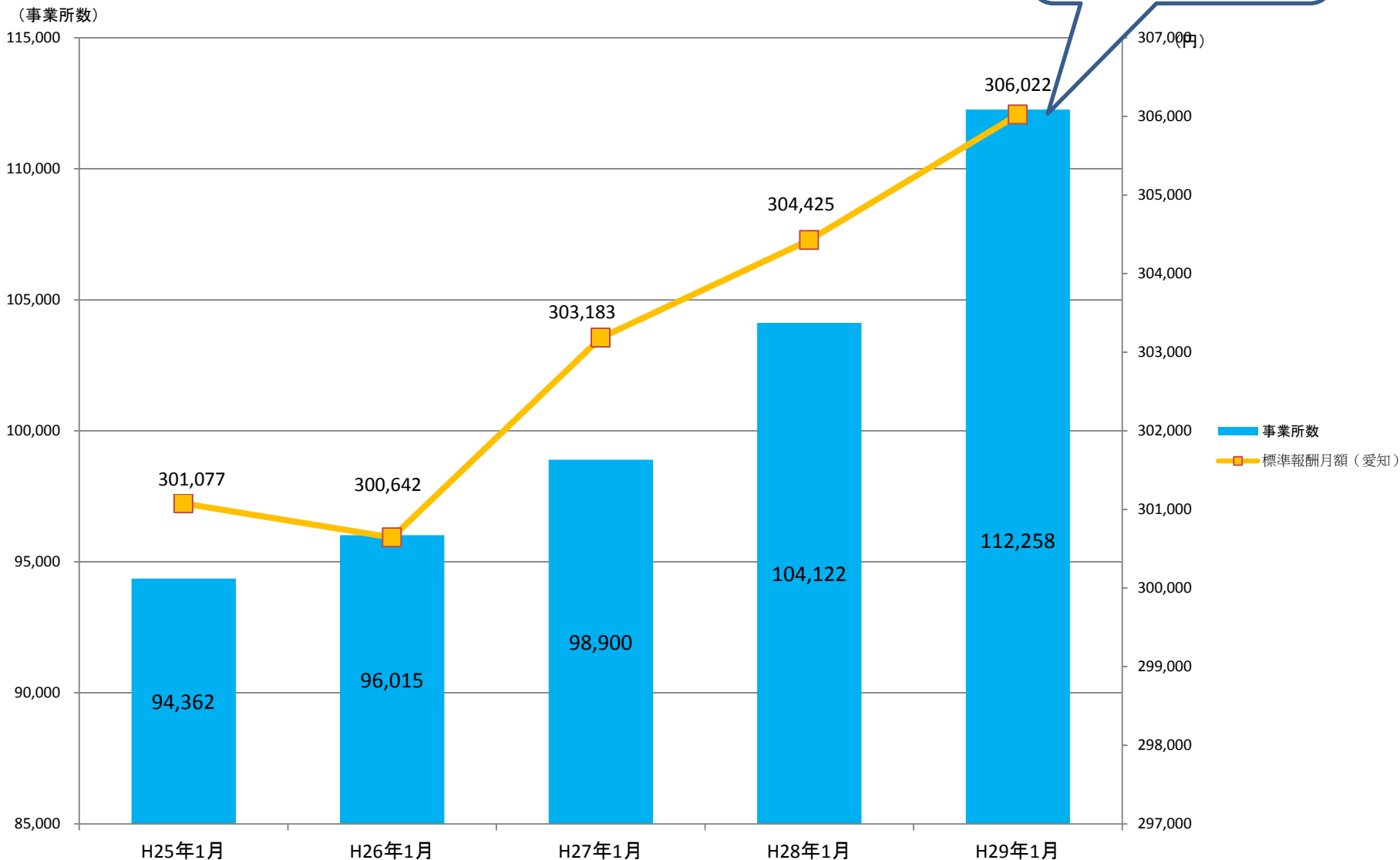
## 加入者数の推移



			平成25年1月	平成26年1月	平成27年1月	平成28年1月	平成29年1月	対25年比	H29.1 全国比
被保険者数	愛知	男性	796,687	817,452	836,496	866,975	893,773	+12.19%	6.58%
		女性	429,697	441,001	455,951	474,840	493,765	+14.91%	5.61%
	全国	男性	12,162,143	12,404,605	12,721,054	13,131,990	13,573,938	+11.61%	
		女性	7,719,215	7,895,942	8,115,343	8,401,975	8,794,330	+13.93%	
被扶養者数	愛知	男性	321,429	326,131	329,637	334,549	335,652	+4.42%	6.28%
		女性	659,182	666,215	668,517	672,933	670,144	+1.66%	6.56%
	全国	男性	5,130,476	5,182,663	5,235,215	5,299,371	5,347,692	+4.23%	
		女性	10,046,551	10,100,701	10,155,601	10,224,681	10,220,739	+1.73%	

# 事業所数と標準報酬月額の推移(愛知支部)

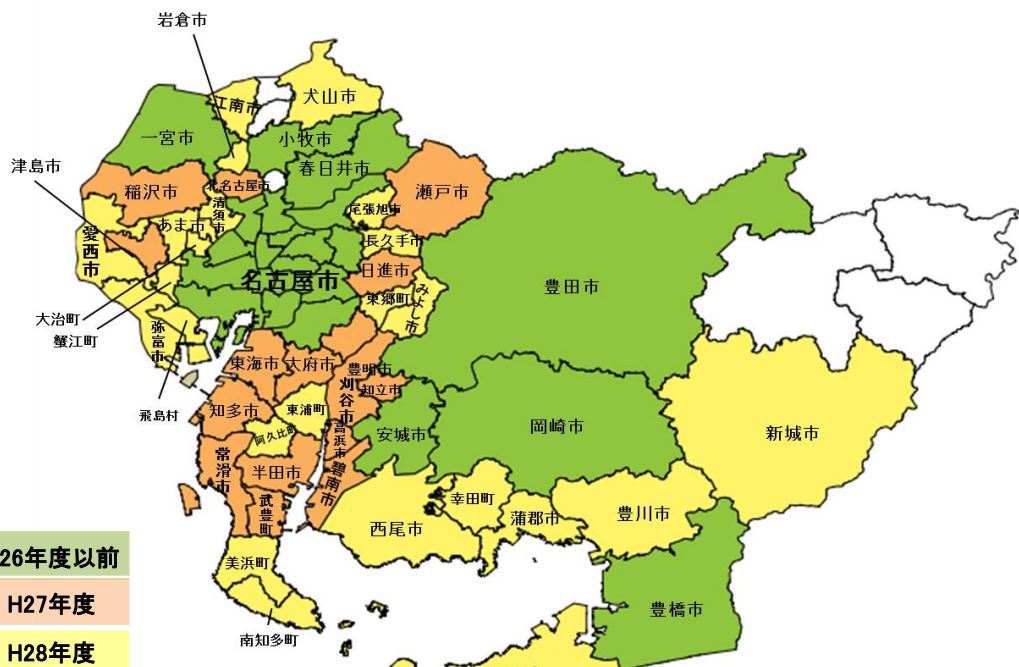
## 事業所数・標準報酬月額(平均)の推移



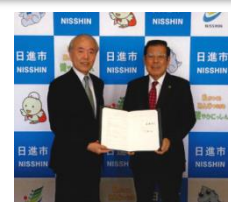
# 自治体との連携(協定等締結状況)

「健康づくりの推進に向けた包括的連携事業に関する協定」の締結

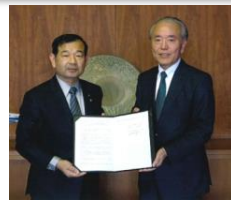
愛知県、48市町村、12団体と協定を締結済 (平成29年4月1日現在) 被保険者カバー率 98.8%



H26年度以前
H27年度
H28年度



日進市



常滑市



豊明市



東海市



稲沢市



瀬戸市



あま市



愛西市

都道府県	締結日
愛知県	H27.11.1

関係団体等	締結日
名古屋製鐵所協会	H25.9.25
愛知県歯科医師会	H26.10.2
愛知県薬剤師会	H27.10.29
名古屋大学大学院医学系研究科	H27.11.24
中部運輸局	H28.2.1
愛知県商工会連合会	H28.6.2
健康保険組合連合会愛知連合会	H28.7.1
愛知県社会保険労務士会	H28.7.6
愛知県中小企業診断士協会	H28.8.1
あいち健康の森健康科学総合センター	H28.12.1
愛知県トラック事業健康保険組合	H29.2.28
愛知県経営者協会	H29.3.31

市町村	締結日	市町村	締結日	市町村	締結日	市町村	締結日	市町村	締結日
名古屋市	H25.11.14	半田市	H27.9.17	高浜市	H28.2.15	清須市	H28.8.1	長久手市	H28.11.18
小牧市	H26.7.2	知多市	H27.10.22	碧南市	H28.3.1	岩倉市	H28.8.1	飛島村	H28.12.1
安城市	H26.10.15	大府市	H27.11.25	東海市	H28.3.7	愛西市	H28.8.3	大治町	H28.12.7
一宮市	H26.12.15	津島市	H27.11.27	稲沢市	H28.3.11	田原市	H28.9.1	東郷町	H28.12.14
豊橋市	H27.1.9	北名古屋市	H27.12.4	刈谷市	H28.3.22	蒲郡市	H28.9.9	あま市	H28.12.20
豊田市	H27.3.12	武豊町	H27.12.14	瀬戸市	H28.3.30	美浜町	H28.10.1	東浦町	H29.1.4
春日井市	H27.3.18	日進市	H28.1.25	新城市	H28.6.24	西尾市	H28.10.3	江南市	H29.1.11
岡崎市	H27.3.23	常滑市	H28.1.26	犬山市	H28.7.1	幸田町	H28.11.1	弥富市	H29.2.1
		豊明市	H28.2.3	尾張旭市	H28.7.20	豊川市	H28.11.1	南知多町	H29.3.1
		知立市	H28.2.8	蟹江町	H28.7.25	みよし市	H28.11.1	阿久比町	H29.3.1

# 自治体との連携(特定健診・がん検診の受診勧奨)

【自治体13市】  
※今後効果を  
分析予定

特定健診の未受診者に対する勧奨の際に特定健診と自治体のがん検診の同時受診を勧奨  
→同時受診による検査項目の充実をアピールすることで、受診率向上を図る

再勧奨案内発送数

13市合計:88,067名  
(前年度3市:11,241名)

自治体13市

一宮市、岡崎市、犬山市、田原市、東海市、豊明市、岩倉市、  
名古屋市、安城市、半田市、清須市、小牧市、新城市

【名古屋市】

協会けんぽと名古屋市国保、名古屋市がん検診の同時受診をイオンモール名古屋茶屋店で実施  
→買い物や食事など集客力のある会場での同時受診により受診を促す

健診実施日:平成28年11月9~11日  
健診結果説明会:平成28年12月9日  
会場:イオンモール名古屋茶屋店

受診者数

特定健診受診者数(3日計):266名(昨年216名)  
健診結果説明会参加人数:73名  
協会けんぽ特定保健指導実施数:3名

【豊橋市】

特定健診と豊橋レディースがん検診の同時受診を勧奨  
→実施日を決めて、同時受診による検査項目の充実をアピールすることで、受診を促す

案内はがき発送数

3,053名

実施日:平成28年12月2日、9日  
会場:豊橋市保健所・保健センター

受診者数

特定健診受診者数(2日計):134名  
乳がん検診受診者数(2日計):82名  
子宮頸がん検診受診者数(2日計):96名  
大腸がん検診受診者(2日計):92名



# 自治体との連携(イベントへの共同出展)

おかざき100年祭内「食育メッセ」で  
岡崎市と共同ブース出展



肌年齢444名を測定  
血管年齢530名を測定

協会けんぽブース(肌年齢・血管年齢測定)

○開催日:平成28年7月2日～3日

○場所:岡崎中央総合公園

○内容:協定先である岡崎市の健康イベントにブース出展。生活習慣病と関連のある肌年齢・血管年齢を測定し特定健診の啓発を図る。



共同出展ブースの様子

中日健康フェア2016で名古屋市と連携

- 開催日:平成28年9月3日～4日
- 場所:名古屋医専 スパイラルタワーズ
- 内容:協定先である名古屋市と連携し、脳年齢測定・ロコモチェックを実施



1,313名を測定

瀬戸市健康フェア



血管年齢365名を測定

共同出展ブースの様子

○開催日:平成28年11月5日

○場所:瀬戸市文化センター

岩倉市健康フェア



血管年齢464名を測定

共同出展ブースの様子

○開催日:平成28年11月12日

○場所:岩倉市保健センター

津島市フェスティバル



血管年齢109名を測定

食事バランスチェック

○開催日:平成28年11月20日

○場所:津島市立東小学校

## 特定健診のリスク保有者に対する健康教育を実施

【学ぼう！動こう！測ろう！健幸づくり集中講座：蟹江町】

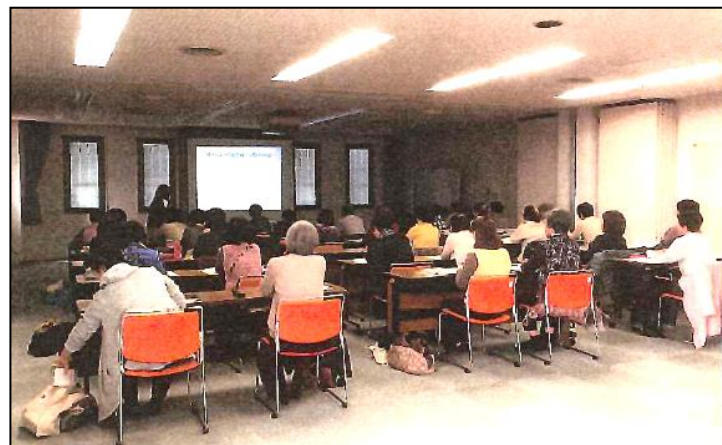


蟹江町在住のリスク保有者に対して実施

内容：講話「健診結果の見方・活かし方」  
講座「呼吸で体質改善」  
血管年齢・肌年齢測定、健康相談

- ・平成28年12月8日(木)  
　　<参加人数>30名
- ・平成29年1月12日(木)  
　　<参加人数>17名

【生活習慣による高血圧予防教室：愛西市】



愛西市在住のリスク保有者に対して実施

内容：講話「高血圧の正しい知識について」  
講話「おいしく減塩する方法を知る」  
血管年齢・肌年齢測定、健康相談

- ・平成28年11月28日(月)  
　　<参加人数>32名
- ・平成28年12月13日(火)  
　　<参加人数>27名

## 【今知っておくべき労務管理セミナー ～働きやすい職場環境に向かって～】

- 開催日:平成29年3月2日
- 場所:名古屋市立大学桜山キャンパス 大ホール
- 参加者数:233名(協会けんぽ204名 健保連29名)

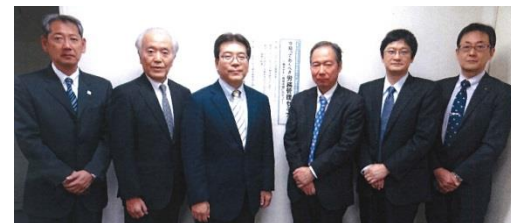
### 【第1部】「がん」からの復職支援 ～2人に1人はがんになる時代～

講師:名古屋大学医学部附属病院 化学療法部 教授 安藤 雄一 氏  
講師:大同特殊鋼株式会社 統括産業医 齊藤 政彦氏

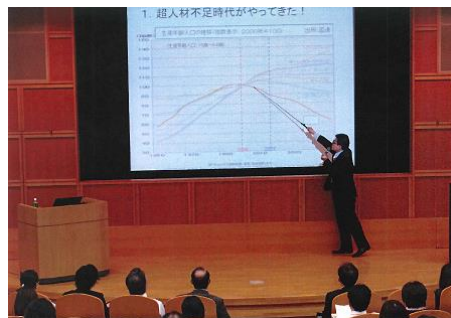
### 【第2部】これからの人事労務管理とは ～中小企業診断士が見るポイント～

講師:名古屋商科大学大学院マネジメント研究科客員教授  
中小企業診断士・社会保険労務士 荻須 清司 氏

左から健保連風村氏 広瀬支部長 荻須氏 齊藤氏 安藤氏  
愛知県小木曾氏



挨拶する広瀬支部長



講演の様子

### アンケート結果

- ・セミナー理解度は1部、2部で90%以上。
- ・第2部(健康経営)に興味を持った方が85%と多かった。



## 愛知県医師会

- 意見交換会の実施 (平成29年1月11日)
  - ・ 県民の健康増進と地域の情報共有を図ることを目的とした全国的にも例が少ない意見交換会
  - ・ 窓口負担の軽減(未収金対策)のため、限度額適用認定証の利用促進に関する協力を依頼
  - ・ 今後も定期的を実施する(年2回)



## 愛知県歯科医師会

- 成人期口腔ケア推進事業 (平成27年～平成29年)
  - ・ 平成28年度実施内容 歯科検診・アンケート調査
  - ・ 調査対象  
18歳から65歳までの協会けんぽ愛知支部の加入者 9,600人
- 8020ウエルネス事業への協賛 (平成28年9月)  
平成28年9月17日(土)「全国健康保険協会愛知支部賞」受賞者を表彰。



**平成28年度 ウェルネス8020  
～健康長寿はお口の健康から～**

平成28年よりスタートした健康増進の「8020運動」(80歳まで20年以上自分の歯で食事は、歯で食べられる歯が8割の)が8020運動とされています。  
 日本が健康に高齢者社会への道を歩む中で、人の健康寿命は健康、ウェルネスの概念として社会全体の関心事の一つとして、歯の口腔健康の重要性が、口腔ケアの推進への関心が高まっています。  
 今回の特別賞では、歯の健康が全身の健康につながることを啓発し、歯の健康から健康に繋がる、歯のケアで歯の口腔健康と生活習慣、歯周病を改善し、生活習慣を改善して口腔の健康をしっかりと行うことが8020の向上に繋がります。そして、健康寿命の向上につながることを、ぜひ皆さんに啓蒙させていただきます。

日時：平成28年9月17日(土) 10:00～12:05(9:30開場)  
 場所：まいな健康プラザ 健康科学館(ヘルスケアセンター)  
 (名古屋市東区東岡4丁目1番地1) (入場無料)

1. 「ウェルネス8020特別表彰式典」  
 2. 「特別講演 お口の健康 歯 齋藤」  
 「歯の健康は口にある」  
 ～ 歯を失うまでには歯に歯、歯を失ってから歯に歯 ～  
 獨行大学歯学部歯学助教授 齋藤 雅 田 健 彦 先生

3. 「口腔ケアによるトーク＆お楽しみ抽選会」  
 8020市民協会の大家 (元中ドラゴンの)  
 立 渡 和 義 氏

【問合せ先】愛知県歯科医師会事務局 2 部  
 電話：052-942-8020(内線)

## 【ジェネリック普及促進】

### ■お薬最新情報セミナー

日時 :平成28年11月30日 (水)

場所 :愛知県歯科医師会館

歯〜とぴあホール

参加人数 : 131名 (応募数153名)

共催 : 愛知県薬剤師会、

愛知県健康福祉部保健医療局医薬安全課

- ・ 第一部 : 基調講演「医薬品に関する最近の話題」

愛知県健康福祉部保健医療局医薬安全課課長

榊原 徹 氏

- ・ 第二部 : 「薬局・薬剤師にできること」

愛知県薬剤師会副会長

(日本ジェネリック医薬品学会理事) 岩月進氏

- ・ 第三部 : 「ジェネリック医薬品の新たなロードマップ

～2020年までに80%を目指して～」

国際医療福祉大学大学院 教授

(日本ジェネリック医薬品学会 代表理事)

左から岩月氏 武藤氏 榊原氏 広瀬支部長

武藤 正樹 氏



調剤薬局に協会けんぽ作成三角POP設置  
愛知県薬剤師会・愛知県医薬安全課・  
協会けんぽの3団体連名で作成。

(平成28年10月～ 愛知県薬剤師会所属の薬局へ配布)



# 若年層(学生)への啓発活動

## 【愛知県立小坂井高等学校 職場体験の受け入れ】

○開催日:平成28年8月25日

○参加者数:2年生男子4名

○内容

- ①社会人として必要な素養について②協会けんぽの事業について
- ③その他(CSについて、「事前質問シート」への回答を含む新人職員インタビュー)
- ・職場体験内容 ①通勤体験 ②窓口見学 ③社員食堂にて昼食



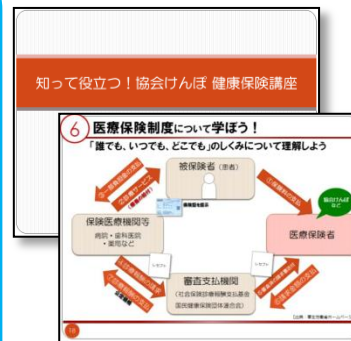
職員インタビューの様子

## 【藤田保健衛生大学看護学科への出前講座 「知って役立つ!協会けんぽ健康保険講座」】

○開催日:平成28年12月20日

○参加者数:449名(1~4年生 ※学科全員)

○講座内容:看護学生を対象に将来の医療現場で実務に役立つ知識(健康保険制度の解説や協会けんぽの取り組みを紹介)を習得いただく



テキスト



藤田保健衛生大学での講座の様子

## 【その他の看護学校出前講座】

- ・名古屋医専看護学部保健学科 平成28年9月6日 開催 40名参加
- ・県立愛知看護専門学校看護学科3年生 平成29年1月18日開催 82名参加
- ・名古屋医専看護保健学科4年生 平成29年2月22日開催 45名参加



名古屋医専での講座の様子





## 【事業所対抗フットサル大会】

開催日：平成28年9月10日

場所：春日井市総合体育館

参加者数：32チーム（約400名）

応募チーム数：37チーム

決勝戦は平成28年10月23日  
テバオーシャンアリーナにて行われました。  
（表彰式の様子）



## 【ウォーキング大会 春】

開催日：平成28年6月5日

コース：前後駅～有松駅 11.5km

参加者：1,772名（協会加入者：104名）

## 【ウォーキング大会 秋】

開催日：平成28年11月5日

コース：西春駅～中小田井駅 11.0km

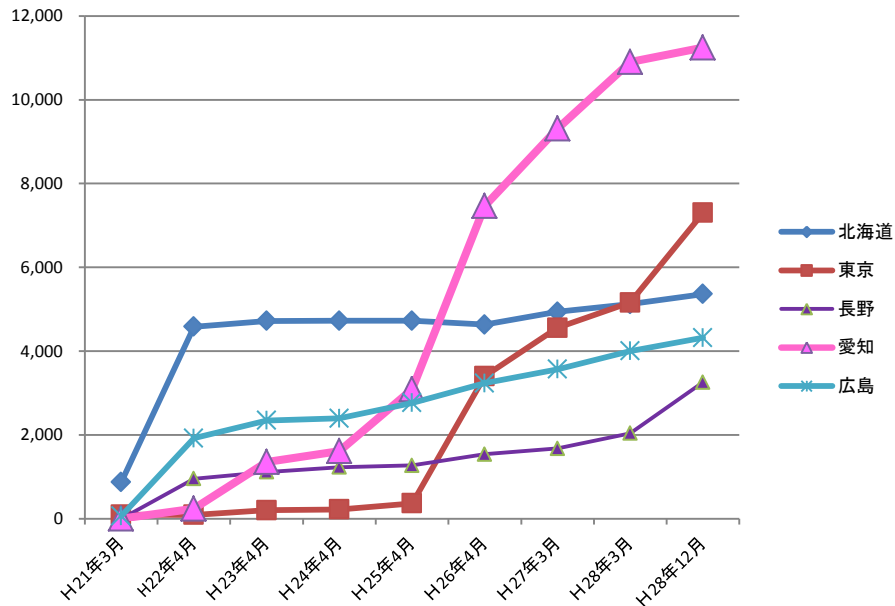
参加者：2,889名（協会加入者：126名）



秋開催 西春駅前ブースの様子

平成29年3月末時点で**11,395**人となった。(協会けんぽ推進員 106人)

## 【委員数 上位5支部の推移(H28.12.31時点)】



健康保険委員がいる事業所は全体のうち10.1%、被保険者カバー率では41.3%となります。

	H21年3月	H22年4月	H23年4月	H24年4月	H25年4月	H26年4月	H27年3月	H28年3月	H28年12月
北海道	873	4,581	4,722	4,724	4,725	4,633	4,936	5,123	5,360
東京	94	90	204	220	366	3,403	4,557	5,159	7,303
長野	0	956	1,115	1,229	1,272	1,538	1,676	2,038	3,256
愛知	0	239	1,352	1,617	3,090	7,465	9,313	10,904	11,243
広島	66	1,920	2,343	2,394	2,765	3,236	3,567	4,002	4,320

## 【健康保険委員の表彰式】

平成28年11月8日、協会けんぽの健康保険事業等の推進にご協力いただいている健康保険委員を表彰。

厚生労働大臣表彰：1名  
 理事長表彰：9名  
 愛知支部長表彰：26名



健康保険委員の表彰の様子



## 【平成28年度 実施分】

研修・講座名	回数	参加人数
健康保険事務基礎講座	3	315
健康保険事務実践講座	3	340
退職事務手続き研修会	2	310
出産事務手続き研修会	1	191
社会保険委員会事務研究会	14	1,750
社会保険事務講習会(社会保険協会)	12	378
算定基礎説明会	7	1,359
社会保険労務士会研修会	1	48
合計	43	4,691



H28.6.7 健康保険事務基礎講座



H29.1.24 退職事務手続き研修会

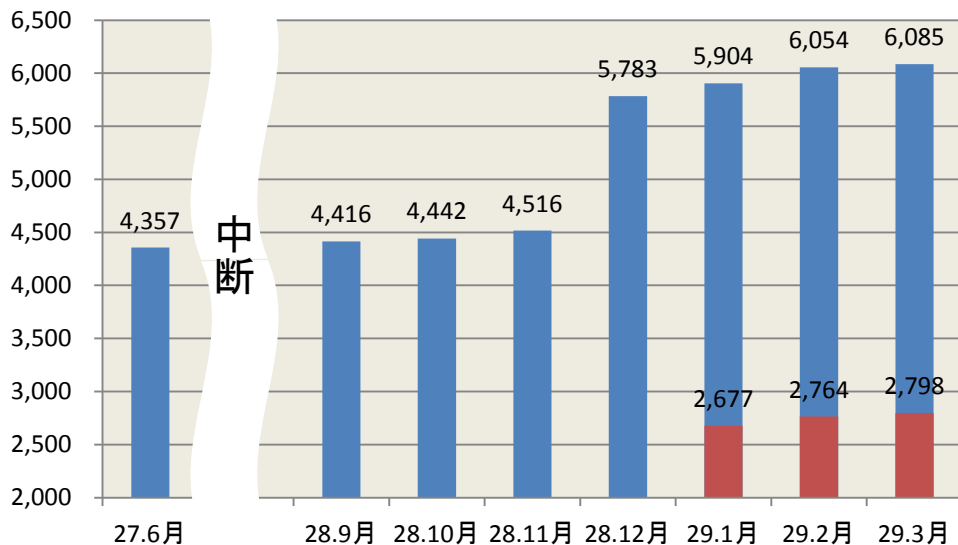


H29.2.14 出産事務手続き研修会

# メールマガジンを活用した情報発信の再開

平成27年6月にインターネット接続を遮断したため中断していた配信を平成28年9月より再開。

愛知支部メールマガジン登録者数の推移



※赤棒は各月の10日に登録属性が「健康保険委員」の方に配信した件数

## メルマガ登録者数 全国ランキング

(愛知支部は全国2位の実績で平成28年度会員増加数は上位3支部の中でトップ。)

順位	支部名	登録者数	H28 増加数
1位	大阪支部	10,063名	812名
2位	愛知支部	6,085名	2,174名
3位	東京支部	5,218名	1,526名

配信日

2日と22日の月2回定期配信に加え、平成29年1月より登録属性が「健康保険委員」の方に10日に「けんぽ委員だより」を配信開始

配信内容

- ・健康保険料の改定
- ・セミナー・イベント情報 等

## 12月にチラシにて健康保険委員の登録を募集

「けんぽ委員だより」をお届けするために

### メールマガジンにご登録ください

健康保険委員の皆様への広報誌「けんぽ委員だより」は愛知支部のホームページからご覧いただけます。メールマガジンにご登録いただくと最新号発行のご案内を始め、様々な最新情報をお届けいたします。  
ご登録の属性を「健康保険委員」としていただき、メールマガジンにご登録いただきますよう、お願いいたします。

ご登録は簡単!

- 1 協会けんぽ愛知支部ホームページからメールマガジンページへ
- 2 「新規登録」ボタンをクリック
- 3 利用規約に同意のうえ、必要情報を入力して確認ボタンをクリック

# 中部ブロック評議会①

日 時 平成29年2月17日(金) 14時～17時

場 所 JPタワー名古屋 3階カンファレンスルーム

参加者 ・中部ブロック7支部の評議員(2名もしくは3名)  
と支部長、企画総務部長(業務部長)  
・本部理事、本部企画グループ長補佐

## 議事

### 1. 開会

### 2. 議題1「健康経営・健康宣言事業に関する意見交換」・・・資料①

(講演) テーマ「健康寿命延伸に向けた取組について」

講 師 中部経済産業局ヘルスケア産業室

青山美代子室長

(意見交換)上記、講演をもとにした意見交換

### 3. 議題2「協会けんぽ本部からの情勢報告と質疑応答」・・・資料②

(説明) テーマ「協会けんぽの課題と取組みについて」

講師 本部 藤井理事

(質疑応答)上記、報告をもとにした質疑応答

### 4. 閉会

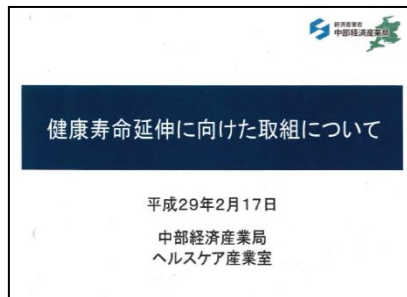


(3階 カンファレンスセンター)



(左から永池評議員、後藤治彦評議員、後藤澄江評議員  
広瀬支部長、深沢企画総務部長、青山室長)

中部経済産業局ヘルスケア産業室 青山室長より、「健康寿命延伸に向けた取組について」と題した講演をいただき、各支部の評議員よりご意見をいただいた。



## 内容

- ・現状と課題
- ・ヘルスケア産業政策～世界最先端の健康立国～
- ・健康経営の意義
- ・健康経営の推進



(中部経済産業局ヘルスケア産業室  
青山美代子室長)

## ○主な意見

- ・健康経営は相当なリクルート効果があると思っている。人材確保がスムーズに進んでいるところは広い意味での健康経営ができています。
- ・健康産業の活性化が目的の一つでもあるということだが、最近の新規上場企業16社のうちヘルスケア産業は1社のみ。市場の評価は厳しいのが現実だ。
- ・「経済産業省と厚労省がタッグを組んで」という話があったが、縦割りではなく複数の行政がまたがって取り組むことは非常に重要。ただ、厚生労働省にしても旧労働省と旧厚生省が一枚岩になっているか疑問がある。
- ・健康寿命の延伸は保険者だけではなく、地域の市町、県にとっても大きな課題であり、総合的に取り組むことが必要で、それぞれがいろんな角度で取り組むと混乱が起きるのでないかと危惧する。
- ・健康経営は非常に大事なことだと思うが、サプライチェーンを担っている立場でいうと、会社やお客様に負担がかかる結果になるのではないかと思う。なにかを犠牲にせずうまくいくように国の方で知恵を出してもらいたい。





本部藤井理事より「協会けんぽの課題と取組みについて」について説明いただき、各支部評議員より意見をいただく。

## 全国健康保険協会(協会けんぽ)の 課題と取組みについて

平成29年2月17日  
第3回中部ブロック評議会



### 内容

- ・協会けんぽの位置付けと財政
- ・平成29年度保険料率について
- ・インセンティブ制度について
- ・平成30年度に向けた意見発信及び関係方面への働きかけ
- ・協会けんぽの取組



(本部 藤井理事)

### ○主な意見(保険料率について)

- ・保険料率の設定については、保険者の努力では防ぎようがない要因によって引き上げになる可能性があり、算出方法に疑問を感じる
- ・協会けんぽに自助努力すべき、社会的責任を果たすべき上場した大企業が加入している。また、グループ会社で社員の平均年齢の高い子会社を組合健保から外して協会けんぽに加入している例もある。協会けんぽは国庫補助をもらっており、自助努力できる企業は自助努力しましょうといったメッセージを出すことも必要ではないか。
- ・高額医薬品を全額自己負担にし、保険ではなく税金の控除などで対応するといった方法もあるのではないか。

### ○主な意見(インセンティブ制度について)

- ・インセンティブ制度の導入により、現在の医療費を保険料率に反映するという考え方が、加入者から見えにくくなるのではないか。
- ・指標については、悪い方を捉えるのではなく健診結果が良かった率を評価するなど、健康度の高いのを評価する方がよいと思う。
- ・ジェネリック医薬品の使用割合は全支部同じような取り組みをしており、あとは医師が処方するかどうかの問題。他力本願のような状況ではないか。
- ・都道府県単位での実施では機能するか疑問。単位が大きすぎて一緒にがんばろうとはならず、名目だけで終わる可能性がある。



## 健康宣言の流れ

健康宣言 832社！

項目	実施状況	取組内容
健康宣言書提出	<input checked="" type="checkbox"/>	
健康宣言書提出	<input checked="" type="checkbox"/>	
① 業務にも関係プロジェクトへの参加	<input type="checkbox"/>	
② 労務管理の徹底	<input type="checkbox"/>	
③ ストレスチェックの実施	<input type="checkbox"/>	
④ 健康診断・健康労働安全に向けた具体目標 (計画)	<input type="checkbox"/>	
⑤ 健康増進の一社社員それぞれに対する啓発活動の設定	<input type="checkbox"/>	
⑥ 健康増進の実現	<input type="checkbox"/>	
⑦ コミュニケーションの促進	<input type="checkbox"/>	
⑧ 健康増進の実現	<input type="checkbox"/>	
⑨ 食生活の改善	<input type="checkbox"/>	
⑩ 運動会の実施	<input type="checkbox"/>	
⑪ 労働時間管理 (労務又は労務)	<input type="checkbox"/>	
⑫ 労務管理への対応	<input type="checkbox"/>	
⑬ 不慮への対応	<input type="checkbox"/>	
⑭ その他健康増進	<input type="checkbox"/>	

389社からの報告

優秀な取り組みをした事業所を表彰！

最優秀5社、優秀15社を表彰予定

## 健康取組優良事業所表彰制度



健康取組優良事業所

優秀な取り組みをされた事業所を表彰！

## 表彰事業所特典

- 1 平成29年度ハローワークの求人広告へ【健康取組優良事業所】の表記
- 2 ホームページ等で優良事業所として紹介
- 3 平成29年度スポーツクラブの利用優待 (利用希望者のみ)
  - ◆ アクトス、ルネサンスの利用優待券

さらに、

表彰事業所の中で 特に優秀な事業所には、  
**中小企業診断士による出張経営診断が無料**で受けられる特典  
 ※ 愛知県中小企業診断士協会の会員が実施 (利用希望事業所のみ)

## 平成28年度より新たな取り組みとして、大府市「企業チャレンジ」と連携した「Wチャレンジ宣言」事業をスタート。

(健康宣言の取り組み項目に大府市の健康づくり事業を組み込み)

このご案内は、平成28年11月15日に「健康づくり包括協定」を締結した協会けんぽ愛知支部が大府市が協力して作成いたしました。

**大府市企業チャレンジ** × **全国健康保険協会 愛知支部 健康宣言**

# 企業の「健康宣言」

「健康経営」とは、社員の健康を重要な経営資源と捉え、社員の健康増進に積極的に取り組む考え方です。「健康経営」に取り組みメリットとしては、生産性の向上、リクルート効果、企業イメージアップなどがあります。大府市と協会けんぽ愛知支部は、協力して健康経営・健康づくりに取り組む事業所を募集しております！

「健康経営」は、NPO法人健康経営研究会の健康経営です。

◀「健康づくり」はじめてみませんか!▶

■大府市企業チャレンジ!  
大府市では健康づくりをしている企業を「大府市企業チャレンジ」として募集します!  
エントリー期間: H28.8.1~H28.9.30

■協会けんぽ「健康宣言」!  
協会けんぽ愛知支部では、健康づくりに取り組む事業所をサポートし、認定・表彰するため、「健康宣言」を募集しています。  
取り組み期間: H28.8.1~H29.3.31

■Wチャレンジ宣言書  
両方の取り組みに、別添の宣言書1枚でまとめてエントリーできます  
H29.1.29 健康づくり講演会にて共同表彰!  
取り組みが優秀な事業所は大府市と協会けんぽが共同で表彰します!  
大切な社員とご家族の健康増進、企業の利益・イメージの向上のため、ぜひご参加ください。

大府市 × 全国健康保険協会 愛知支部

全国健康保険協会 愛知支部 取り組み項目一覧表

次の一歩、あーんから、貴社で取り組む項目を3つ以上選び、別途「Wチャレンジ宣言書」の申請書欄に記入してください。

社員の健康づくりの取り組み	
① 業務に合わせたプロシエクトへの参加	② 健康診断の受診率向上
③ 健康経営の推進	④ 健康経営の推進
⑤ 健康経営の推進	⑥ 健康経営の推進
⑦ 健康経営の推進	⑧ 健康経営の推進
⑨ 健康経営の推進	⑩ 健康経営の推進
⑪ 健康経営の推進	⑫ 健康経営の推進
⑬ 健康経営の推進	⑭ 健康経営の推進
⑮ 健康経営の推進	⑯ 健康経営の推進
⑰ 健康経営の推進	⑱ 健康経営の推進
⑲ 健康経営の推進	⑳ 健康経営の推進
㉑ 健康経営の推進	㉒ 健康経営の推進
㉓ 健康経営の推進	㉔ 健康経営の推進
㉕ 健康経営の推進	㉖ 健康経営の推進
㉗ 健康経営の推進	㉘ 健康経営の推進
㉙ 健康経営の推進	㉚ 健康経営の推進
㉛ 健康経営の推進	㉜ 健康経営の推進
㉝ 健康経営の推進	㉞ 健康経営の推進
㉟ 健康経営の推進	㊱ 健康経営の推進
㊲ 健康経営の推進	㊳ 健康経営の推進
㊴ 健康経営の推進	㊵ 健康経営の推進
㊶ 健康経営の推進	㊷ 健康経営の推進
㊸ 健康経営の推進	㊹ 健康経営の推進
㊺ 健康経営の推進	㊻ 健康経営の推進
㊼ 健康経営の推進	㊽ 健康経営の推進
㊾ 健康経営の推進	㊿ 健康経営の推進

大府市 取り組み項目一覧表

項目内容	大府市プロジェクト
社員の健康づくりの促進と必要対策の実施	① 市のがん検診の受診 (市民のみ・無料)
	② 出社検診等の活用によるこころの健康づくりの促進
	③ 健康づくりチャレンジ、いつでもチャレンジへの夜はぐらみでの計画的な参加
健康経営の実践に向けて募集を致します	④ 出社検診等の活用による、健康増進等に関する研修の実施
	⑤ ワーキングイベントへの企業 (家庭) での参加
	⑥ おおさーんポイントのグループ活動開催
社員の心と身体の健康づくりに取り組みます	⑦ 健康プラザのヘルスアップコースの活用促進 (市民のみ)
	⑧ 出社検診等の活用による、後立込等に関する研修の実施
	⑨ ワーキングイベントへの企業 (家庭) での参加
⑩ おおさーんポイントのグループ活動開催	
⑪ 大府市独自の健康づくりの取り組み	
⑫ 健康に関する出社検診の活用	
⑬ 健康増進の一助成	

※大府市プロジェクト実施に際しては、別途「健康づくりの取り組み項目」を申請してください。

## 29.1.29 企業チャレンジ優良事業所(2社) 共同表彰



左から：岡村市長、星和化成株式会社 嘉無木様、愛知金属工業株式会社 間瀬様、広瀬支部長

※津島市でも展開中

「ヘルスアップ通信簿」とは・・・一人ごとの健診結果や医療費のデータを事業所ごとの傾向としてまとめ、同業他社との順位比較した企業ごとの健康度を表した通信簿

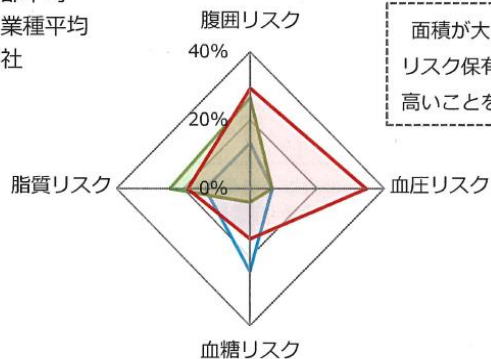
グラフ、チャート、  
数値で見える化！



高血圧や糖尿病などの生活習慣病リスクがある人や治療が必要な人の割合をレーダーチャートで示します。また、経年変化ではリスク保有者割合の増減を確認します。

### 🔍 従業員のリスク保有状況を見てみましょう

- 支部平均
- 同業種平均
- 貴社



面積が大きいほど、  
リスク保有者の割合が  
高いことを示します。

状態・順位：各リスク保有割合の平均値

貴社の状態	同業種順位
▲	<b>154位</b> 同業種300事業所

リスク保有状況	貴社割合
腹囲リスク	29.3 %
血圧リスク	34.7 %
血糖リスク	14.7 %
脂質リスク	18.7 %
リスクの重なり状況	貴社割合
リスク4つ	2.7 %
リスク3つ	17.3 %
リスク2つ	24.0 %

※H27年度の健診結果より表示  
※割合の分母は、健診を受けた従業員数

同業他社・県内平均との比較もできる。取り組み課題がわかりやすい。

平成28年11月に11,534社に送付（被保険者20名以上の事業所）

# 奥様も健診プロジェクト(データヘルス計画:28年度パイロット事業)

特定健診の受診率向上を目的として、事業主と支部長名で特定健診の受診を働きかけ。平成27年度より実施しており、問題点について改善し、継続実施中。

(参考)平成27年度結果

参加事業所	543社
年度	参加事業所平均受診率 (受診者数/対象者数)
27年度 (プロジェクト開始年)	26.2% (1,376名/5,247名)
26年度 (プロジェクト未実施年)	16.0% (828人/5,179人)

参加事業所の  
特定健診受診率  
**10.2%up**

## 改善点1

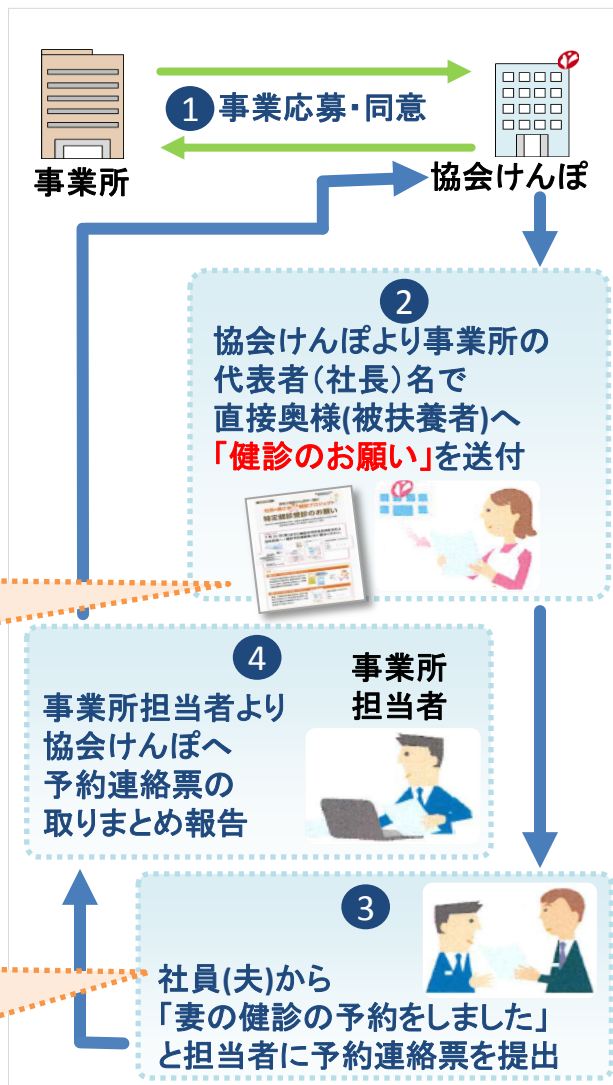
### 被扶養者宛て案内の充実

案内文面に事業所担当者名をいれることで、より会社からの通知であることを印象付ける 等

## 改善点2

### 担当者⇒社員へ受診勧奨しやすくする工夫

事業所が目標を持って取り組めるよう、昨年の健診受診率と今年目標数値を送付する 等



平成28年度結果(平成29年2月末時点)

参加事業所数 : 465事業所

対象被扶養者数: 7,072名

**(前年比: +1,825名)**

平成28年度参加・未参加事業所平均受診率

参加事業所の平均受診率	25.5% (1,802名/7,072名)
未参加事業所の平均受診率	19.1% (41,763名/218,407名)

参加事業所の特定健診受診率**6.4%up**

※最終結果は平成29年6月ごろ判明。平成29年度もさらに改善し、愛知支部独自事業として実施。



## 【特定保健指導担当者連携会議】



### ●第2回特定保健指導担当者連携会議 平成29年1月17日、24日、31日(火)

特定保健指導委託実施機関57機関・58名参加

- ・第1部「運動指導のワンポイント」  
名古屋医専スポーツ学部 高橋 章 氏
- ・第2部「他実施機関の初回取組について」  
～初回面接を増やす方法を考える～  
グループワーク

### 会議のポイント

前回のアンケートより希望のあった「運動指導」の講義、  
また他機関の取組の情報共有のためのグループワーク  
を実施

### 参加者の声

「情報収集ができた」半数以上  
「内容を現場で活用できる」約95%



## 【被保険者】

生活習慣病予防健診		事業者健診
対象者	831,053名	
計画	425,600名	62,000名
実施数	305,624名 (329,054名)	34,582名 (48,511名)
受診率	36.8%	4.2%

平成29年1月末現在  
( )は平成28年3月末現在

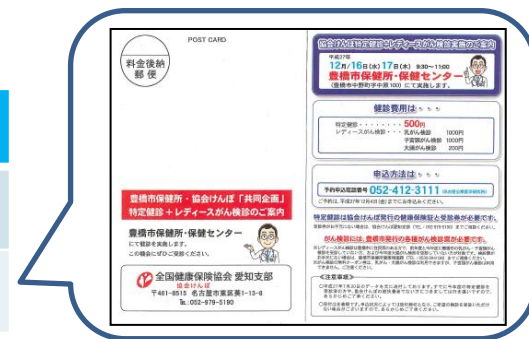
## 【被扶養者】

特定健康診査	
対象者	267,801名
計画	69,800名
実施数	42,297名 (55,016名)
受診率	15.8%

平成29年1月末現在  
( )は平成28年3月末現在

## 【未受診者への受診勧奨】 ダイレクトメールによる集団健診案内

	平成27年度	平成28年度	前年度比
会場数	46会場	63会場	137%
実施数	4,921名	5,162名	105%



集団健診会場の近隣居住の未受診者へ市区町村がん検診同時受診のDM送付  
→平成28年度は県内36市10区の会場で実施

## 【保健指導】

### ○被保険者

平成29年3月末現在  
( )は平成28年3月末現在

	協会所属保健師等実施分	外部委託先実施分	合計
計画	4,700名	3,370名	8,070名
実施数	3,554名 (3,539名)	3,273名 (1,563名)	6,827名 (5,102名)
達成率	75.6%	97.1%	84.5%
対前年比	100.4%	209.4%	133.8%

※特定保健指導実施率進捗状況データ

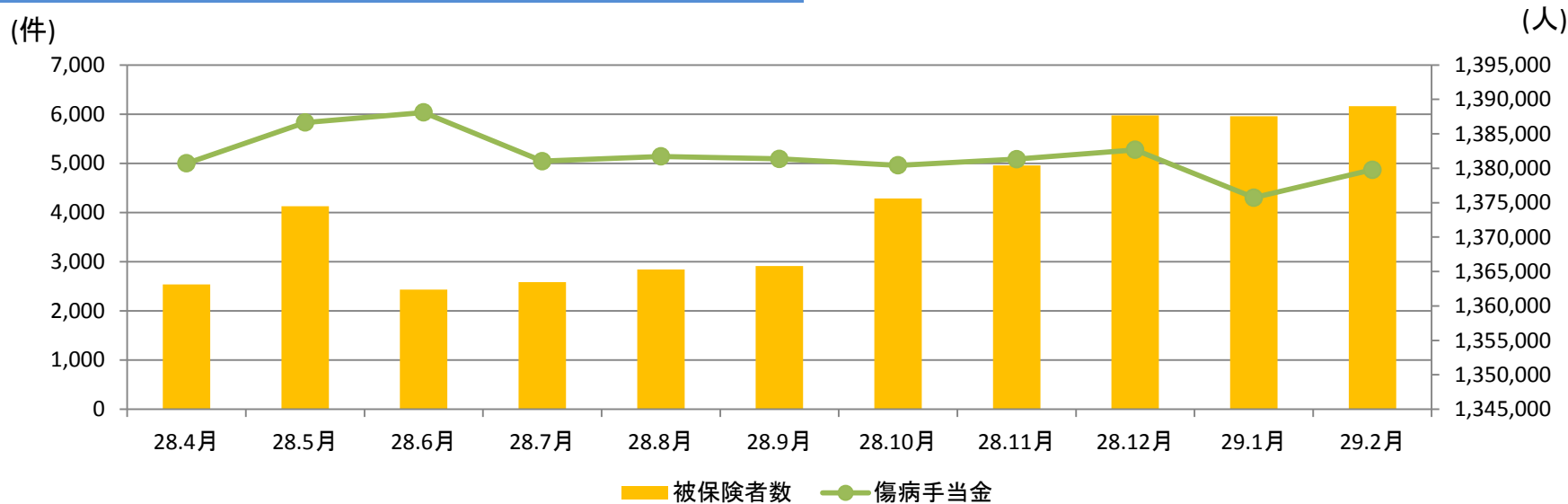
### ○被扶養者

平成29年3月末現在  
( )は平成28年3月末現在

	被扶養者
計画	368名
実施数	245名 (243名)
達成率	66.6%
対前年比	100.8%

※生活習慣病・特定健診受診率統計状況表データ

# 保険給付(現金給付)の状況



支払月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	月平均
傷病手当金	件数	5,000	5,829	6,035	5,043	5,139	5,091	4,958	5,085	5,274	4,300	4,867	5,147
	金額	892,395	892,910	948,071	863,333	963,036	942,823	946,622	957,658	998,353	812,546	944,236	923,817
出産手当金	件数	786	1,207	1,310	1,088	888	777	675	710	682	626	619	852
	金額	321,567	322,691	340,494	292,449	323,735	331,962	295,990	305,425	309,105	284,303	276,645	309,488
出産育児一時金	件数	1,558	848	1,328	2,010	1,032	917	282	1,413	2,346	1,669	3,336	1,522
	金額	654,236	355,840	557,328	843,982	432,848	384,692	118,216	592,372	984,616	700,712	1,400,932	638,707
埋葬料	件数	202	166	198	158	186	175	182	156	165	144	179	174
	金額	10,070	8,300	9,900	7,900	9,300	8,750	9,058	7,800	8,250	7,200	8,950	8,680
療養費	件数	77,182	79,015	79,819	79,599	83,510	81,564	81,132	80,403	80,942	78,191	74,459	79,620
	金額	358,123	370,424	384,539	365,686	391,822	377,347	374,799	372,586	370,595	353,800	338,882	368,964
高額療養費	件数	2,458	3,478	3,037	4,227	5,222	3,590	3,074	3,475	3,289	3,163	3,401	3,492
	金額	170,289	257,996	232,410	338,675	426,466	289,620	250,467	276,664	265,295	228,396	247,132	271,219

# 保険給付の適正化(制度改正)

## 平成28年4月1日休業分からの計算方法

### 【1日あたりの金額】

$$\left( \begin{array}{l} \text{支給開始日(注)以前の継続した12ヶ月間の} \\ \text{各月の標準報酬月額を平均した額} \end{array} \right) \div 30日 \times 2/3$$

(注)支給開始日とは、一番最初に保険給付金が支給される日のこと。

(※)支給開始日以前の被保険者期間が12ヶ月に満たない場合、次のA、Bを比べていずれか低い金額で算定

A:支給開始日以前の継続した各月の標準報酬月額を平均した額

B:前年度9月30日における全被保険者の標準報酬月額を平均した額(28万円)

## 傷病手当金支給1日あたり給付費(円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	月平均
平成27年度	5,818	5,874	5,846	5,694	5,822	5,912	5,929	5,876	5,819	5,774	5,890	5,841
平成28年度	5,814	5,861	5,788	5,768	5,908	5,789	5,823	5,820	5,774	5,826	5,803	5,816
差	-4	-13	-58	+74	+86	-123	-106	-56	-45	+52	-87	-25

## 出産手当金支給1日あたり給付費(円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	月平均
平成27年度	5,308	5,450	5,522	5,361	5,293	5,494	5,501	5,196	5,322	5,395	5,334	5,380
平成28年度	5,491	5,234	5,544	5,245	5,369	5,380	5,276	5,140	5,220	5,307	5,206	5,310
差	+183	-216	+22	-116	+76	-114	-225	-56	-102	-88	-128	-70

⇒いずれも平成27年度(法改正前)と比較して給付費が低い月が増えている。

# 保険給付適正化の取り組み

## 【柔道整復療養費 患者照会】

通院日数の多い方や負傷部分の多い方などに照会文書にて確認を行い、請求書との整合性の確認をおこなう。

### 案内文書

#### 医療費の適正化のために

健康保険等の療養費は、あなた、そして健康保険等に加入されている方々の保険料等から支払われます。

医療費の適正な支出のため、次のことをお願いします。

○負傷原因（いつ・どこで・何を、どんな症状があるのか）を正確に伝えてください

※ 何が原因で負傷したのかきちんと話しましょう。外傷性の負傷でない場合や、負傷原因が労働災害に該当する場合又は、通勤途上におきた負傷は健康保険等は使えません。また、交通事故等による第三者行為に該当する場合は保険者に連絡してください。

○療養費支給申請書の内容（負傷原因、負傷名、日数、金額）をよく確認して、署名または捺印をしてください。

※ 療養費は、本来患者が費用の全額を支払った後、自ら保険者に請求を行い、支払を受けるものです。柔道整復については、患者が柔道整復師に受領委任をすることで、あなたが施術所の窓口で自己負担を支払った残りの費用を患者本人に代わって保険者に請求し支払を受けることが認められています。

### 照会文書

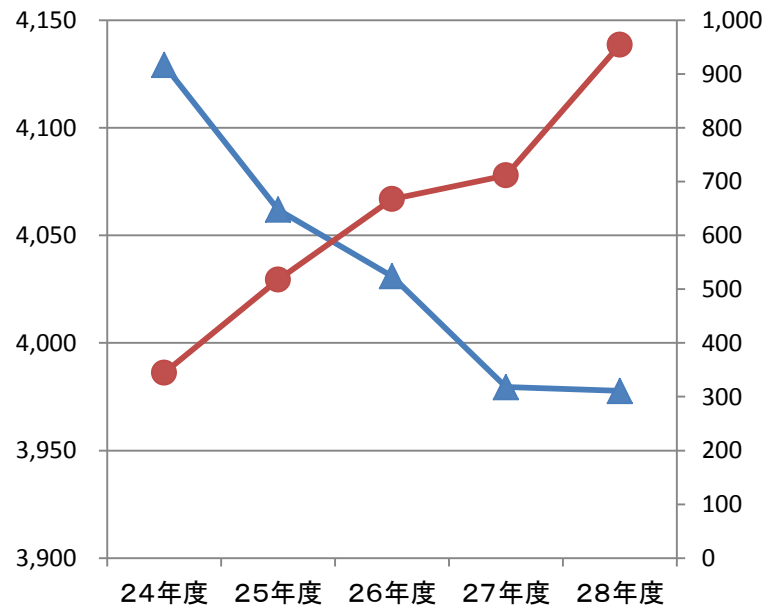
負傷箇所  
の確認

負傷原因や通院日数、自筆の確認



(円)

(件)



▲ 1件あたり請求額 ● 患者照会

※年度ごとの平均値

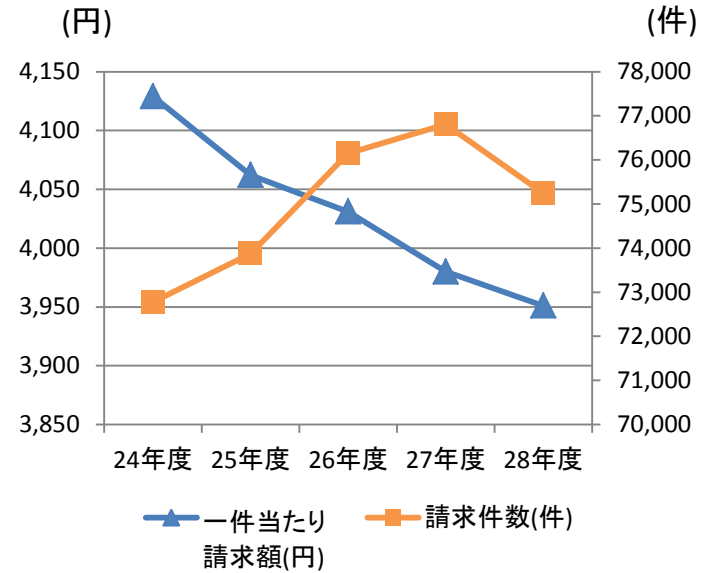
## ○患者照会数と1件あたりの請求額の推移

	患者照会数合計	平均照会件数(件)	1件あたり請求額(円)
24年度	4,133	344	4,129
25年度	6,211	518	4,061
26年度	8,010	668	4,031
27年度	8,537	711	3,980
28年度	11,448	954	3,951



## 【柔道整復療養費 請求件数と一件あたりの請求額の推移】

	請求総件数(件)	平均請求件数(件)	一件当たり請求額(円)
24年度	873,326	72,777	4,129
25年度	886,468	73,872	4,062
26年度	913,787	76,149	4,031
27年度	921,709	76,809	3,980
28年度	902,946	75,245	3,951



⇒平成28年度は一件当たりの請求額だけでなく請求件数も減少した。

※年度ごとの平均値

### 【接骨院等へのかかり方の啓発】

#### 広報誌「協会けんぽからのお知らせ 7月号」

- ・健康保険の対象となる場合とならない場合
  - ・申請書の署名は必ずご自身がする。
  - ・治療内容の確認のお願い
  - ・医療機関との重複受診はおこなわない など
- ※例年1月に実施していた啓発を請求件数が多い夏の時期に変更

# 保険給付適正化の取り組み

日付	項目	内容	関係先	協働先
28.7.1	柔整施術所等の違法広告適正化の取り組み	施術所指導の状況確認・協力の申し入れ	豊田市	健保連愛知
28.7.1	柔整施術所等の違法広告適正化の取り組み	施術所指導の状況確認・協力の申し入れ	岡崎市	健保連愛知
28.7.3	「保険取扱い説明会」講師	適正な健康保険請求等	愛知県鍼灸 マッサージ師会	
28.7.11	柔整施術所等の違法広告適正化の取り組み	施術所指導の計画説明および協力依頼あり	名古屋市	健保連愛知
28.9.2	「療養費セミナー」参加	「柔整」および「治療用装具」療養費の審査等	健保連愛知	
28.9.28	「治療用装具勉強会」参加	義肢装具士による製作工程の説明等	健保連愛知	
28.9.29	治療用装具についての意見交換	治療用装具の基本価格および積算価格等	義肢装具 製作会社	健保連愛知
28.11.9	治療用装具についての意見交換	製作工程・使用材料・積算価格等	義肢装具 製作会社	健保連愛知
28.11.14	健保連本部理事と健保連愛知との座談会 に出席	厚労省の療養費検討専門委員会の状況等	健保連愛知	
28.11.28	新規開業柔整師講習会開催	適正な健康保険請求等	個人開業柔整師	
28.12.21	医療制度対策委員会出席	治療用装具WGの再開および適正化取組等	健保連愛知	
29.1.19	「治療用装具の留意事項」について文書発出	健康保険請求の留意事項等	日本義肢協会 中部支部	健保連愛知と連名
29.1.31	柔整療養費に関する意見交換	柔整療養費の審査等	名古屋市	
29.2.6	治療用装具についての意見交換	製作工程・使用材料・積算価格等	義肢装具 製作会社	健保連愛知
29.2.8	柔整施術所等の違法広告適正化の取り組み	施術所指導の計画説明および協力依頼あり	名古屋市	健保連愛知
29.3.9	療養費WG出席	「柔整」および「治療用装具」療養費の審査等	健保連愛知	

※療養費(柔道整復、鍼灸マッサージ、治療用装具)については地域全体での取り組みを重要視

## 新規開業柔道整復師講習会の開催

日時：平成28年11月28日(月)

場所：桑山ビル貸し会議室3A

参加数：25名

内容：  
・申請書の記載内容など請求におけるポイントを説明  
・審査委員会の施術者代表審査委員より保険請求の留意事項について説明



## はり・灸の治療に関する勉強会

日時：平成29年2月23日(木)

場所：愛知支部会議室

講師：「鍼灸審査勉強会」担当鍼灸師

参加数：鍼灸療養費審査担当者10名

内容：治療具の種類・特性・効果の学習、  
はり・灸術のレクチャー及び体験



# 高額療養費の未申請者に対する提出勧奨業務

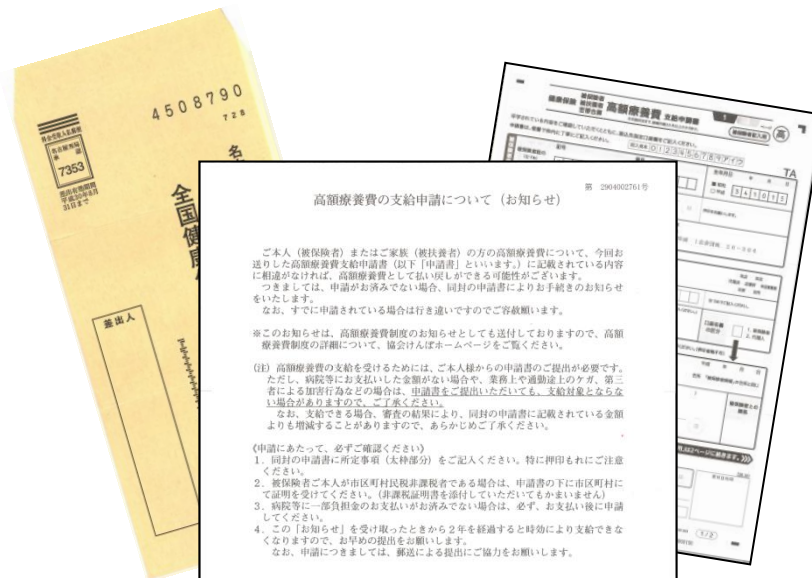
従来は診療年月から1年以上申請のない者に勧奨していたが、平成28年度より「診療年月から6ヶ月後を目標に実施」と変更になる。

⇒診療年月から6ヶ月に合わせるため、平成28年12月より複数の診療年月分を勧奨し、徐々にその月数を増加させ、対応している。

平成28年4月勧奨分  
→平成26年11月診療分  
(17ヶ月の差)

7ヶ月短縮

平成29年3月勧奨分  
→平成28年5月診療分  
(10ヶ月の差)



## 平成28年度の実施件数・実施月数の変遷

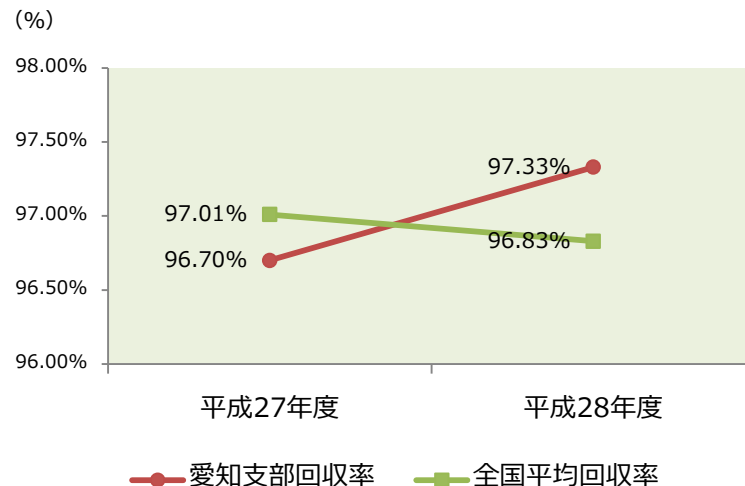
送付月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
件数 (月数)	277 (1)	275 (1)	389 (1)	366 (1)	394 (1)	424 (1)	445 (1)	429 (1)	856 (2)	792 (2)	1,088 (3)	1,393 (4)

## 保険証の回収状況

回収対象枚数が増加する中、全国平均を上回る回収率となった。

	平成27年度	平成28年度
回収対象枚数	426,607枚	438,995枚
愛知支部回収率	96.70%	97.33%
全国平均回収率	97.01%	96.83%

【平成29年4月19日現在】



## 回収に関する施策

- 保険証回収に関する積極的な広報⇒広報誌のほか、研修会などあらゆる機会に実施
- 年金機構との協力連携（届出処理後に年金機構より一次催告）
- 保険証の返納催告（文書、電話、訪問）の計画的な実施  
協会における返納催告状発送時期の前倒し（平成29年1月～）
- 保険証未返納者と債権の発生件数が多い事業所に対する督促の強化

# 債権回収の取り組み

(単位:円)

## 平成28年度債権発生回収状況

	期首残高	新規発生	取消・消滅等	回収	残高	回収率
返納金	377,642,390	557,507,691	51,201,716	404,355,533	479,592,832	45.44%
損害賠償金	62,963,657	482,175,687	29,784,488	453,073,179	62,281,677	84.32%
診療報酬返還金	49,296,115	5,531,754	4,564	15,310,852	17,521,380	31.96%
その他	0	18,249	0	16,050	2,199	87.95%
合計	489,902,162	1,045,233,381	80,990,768	872,755,614	559,398,088	59.32%

〈参考〉

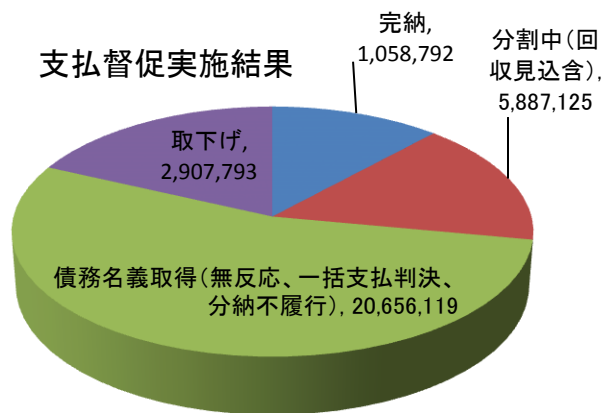
前年 回収率
43.24%
88.44%
23.59%
100.0%
60.78%

- ・返納金：主に資格喪失後の受診により発生する債権
- ・損害賠償金：主に第三者行為により発生し、相手方に求償を行う債権
- ・診療報酬返還金：不当な診療報酬請求により発生する債権

### ● 法的手続きによる回収

28年度 120件 30,509,829円に対し実施  
(27年度 51件 7,822,123円)

#### 支払督促実施結果



### ● 保険者間調整による回収

28年度回収額：41件 49,119,172円  
(27年度回収額：21件 28,729,384円)

- ・無資格受診によって発生した債権を元加入者が納付することが困難な場合、資格のある国保へ請求することで回収する



平成28年11月18日(金曜日)

東海4支部業務グループ合同事務打合せ会議を  
開催

会場

全国健康保険協会 愛知支部 第一会議室

参加支部

岐阜支部・三重支部・静岡支部・愛知支部



**Central J**  
~Gyomu Group  
【東海4支部業務グループ】  
T o k a  
I g i f u ・ M i e  
全国健康保険協会 ht  
協会けんぽ

- 日本年金機構愛知事務センター合併に伴う保険証回収業務等について【129.1.12以降】
- I. 名古屋広域事務センター移行後の組織について  
集約後は厚生年金1~4のグループに分かれる。  
1G→庶務、新規適用等  
2G→愛知管轄の取得・喪失等  
3G→岐阜・三重管轄の取得・喪失等(愛知管轄の一部)  
4G→電子申請処理  
取得・喪失等の担当業務ごとではなく、各グループへの問い合わせとなる。  
→問い合わせ先部署の一覧の提示を依頼。
- II. 日本年金機構における保険証催告について  
喪失届受付日より12営業日程度でハガキサイズの催告状を発送。  
住所手書きのため作業が遅延する場合、さらに日数を要する。  
→処理進捗状況の定期的な連絡体制の構築を要望。
- III. 保険証の届付について  
①喪失届添付分  
②被保険者分(電子申請等)  
③各年金事務所届取分  
に分けて届付。  
→各支部への迅速・正確な届付を依頼。

Central Japan Gyomu Group Meeting 2016

資料

東海4支部(岐阜・三重・静岡・愛知)の協力・連携関係を更に深め、日本年金機構事務センターの統合に伴う保険証回収業務等について、業務内容の情報共有・意見交換を行うため、業務部の事務担当者レベルの意見交換を行った。

## 内容点検とは

診療内容を基準に  
照らして適正か確認

ポイント 支払基金との協議強化  
点検員の能力向上

- ★支払基金との協議(毎月)  
【平成28年度実績】  
再審査が認められなかったレセプトのうち  
78件について協議し、43件が再認定
- ★外部講師点検員研修(28年6月、28年10月、29年3月)、  
審査医師による医学的な助言指導(毎月)

## 診療内容等査定金額

H28年度実績  
226,678,820円

〔 前年度実績 〕  
201,949,230円

## 資格点検とは

加入資格の有無、  
氏名等を確認

ポイント 債権発生抑制の取り組み

- ★医療機関への照会  
【平成28年度実績】 49,123件  
医療機関に同意を得て資格喪失後受診のレセプトを返戻
- ★支払基金とのオンライン資格確認  
協会けんぽへの請求前に支払基金から  
医療機関への返戻が可能

## 資格点検効果額

H28年度実績  
2,222,301,803円

〔 前年度実績 〕  
1,871,174,754円

## 外傷点検とは

第三者行為や業務上  
災害に該当しないか  
確認

ポイント 負傷原因の確認

- ★負傷原因照会件数  
【平成28年度実績】 10,554件
- ★第三者行為届の提出勧奨の実施  
医療機関、損保会社など関係各所を  
通じた提出勧奨の実施

## 外傷点検効果額

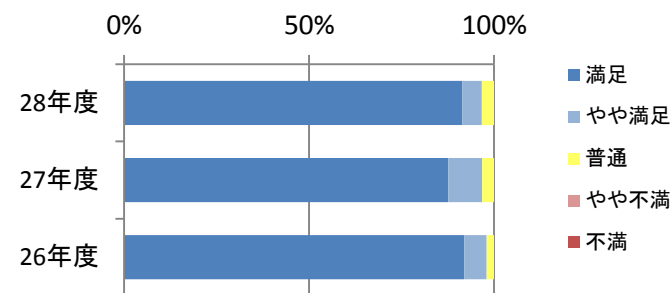
H28年度実績  
615,893,388円

〔 前年度実績 〕  
630,651,680円

# お客様満足度調査の結果について

## ①窓口アンケート調査(満足・やや満足の合計割合)

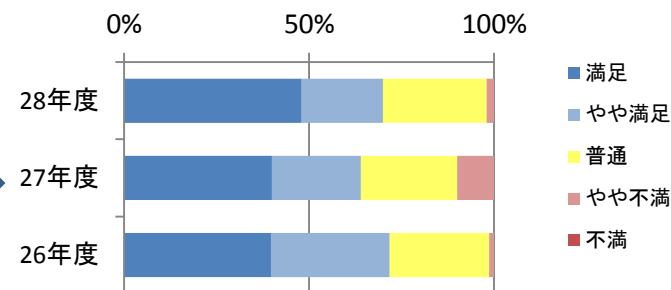
	愛知支部	全支部平均
28年度	96.7%	97.4%
27年度	96.8%	96.8%
26年度	98.0%	96.9%
調査票数 (28年度)	150票	5,623票



3年連続で満足が9割近くを占める

## ②架電調査(満足・やや満足の合計割合)

	愛知支部	全支部平均
28年度	70.0%	59.9%
27年度	64.0%	57.8%
26年度	71.8%	59.9%
調査票数 (28年度)	50コール	1,700コール



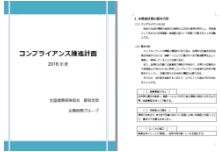
28年度は27年度に対し満足が8%増、  
やや不満8%減

# リスク管理規定に基づく報告内容一覧表(H28.4.1-H29.3.31)


## ■事務処理誤り

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
年間	7件	7件	5件

## ■支部コンプライアンス委員会 開催5回

	議題
第1回	インターネットの利用再開について
第2回	媒体チェック用端末のUSBメモリー方式のウイルス対策ソフトの取り扱いについて
第3回	コンプライアンス推進に関する活動計画について  ←コンプライアンス推進計画書を作成。
第4回	コンプライアンス規定、倫理規定及び行動の確認について
第5回	コンプライアンスの遵守について

## ■支部個人情報保護管理委員会 開催7回

	議題
第1回	個人情報を含む電子ファイルの適正な管理について
第2回	平成28年5月実施 自主点検結果を受けて
第3回	個人情報保護管理に関する活動計画について  ←個人情報保護管理推進計画書を作成。
第4回	情報セキュリティ管理者研修を踏まえ、個人情報の管理に関する注意事項の再確認について
第5回	情報セキュリティ及び個人情報の管理に関する注意事項の再確認について
第6回	情報セキュリティ関係規定の改正事項の周知徹底について
第7回	加入者の個人情報を含む電磁記録媒体の扱いについて